

いのちの思いやりと責任。✓

無所属 47歳
NPO法人SORAアマルシエリえ 代表理事

全国で一番動物にやさしい福島市
犬猫殺処分ゼロ
県の殺処分数は全国2位 福島市から税金は失くす命に使わない
動物愛護センターの設置
動物愛護センターの活用
動物が苦手な方にも配慮できる
飼い主のモラル向上
「アマルシエリえ」の活用
不妊手術補助制度で遺棄・虐待防止
「おとな」と納税の活用

犬猫でも観光促進
猫ブームの経済効果は2兆円
猫主がいらない猫は行政とボランティアで管理し観光資源に
犬の「アズリ」大会を全国や世界から誘致し観光交流拡大
福島の農産物をすくすく美味しく
農業発展 担い手育成
地区ごとの農産物の独自のブランド化促進
耕作放棄地の活用

愛玩動物飼養管理士1級 野田小・野田中卒

二階堂利枝

無所属 47歳
NPO法人SORAアマルシエリえ 代表理事

全国で一番動物にやさしい福島市
犬猫殺処分ゼロ
県の殺処分数は全国2位 福島市から税金は失くす命に使わない
動物愛護センターの設置
動物愛護センターの活用
動物が苦手な方にも配慮できる
飼い主のモラル向上
「アマルシエリえ」の活用
不妊手術補助制度で遺棄・虐待防止
「おとな」と納税の活用

犬猫でも観光促進
猫ブームの経済効果は2兆円
猫主がいらない猫は行政とボランティアで管理し観光資源に
犬の「アズリ」大会を全国や世界から誘致し観光交流拡大
福島の農産物をすくすく美味しく
農業発展 担い手育成
地区ごとの農産物の独自のブランド化促進
耕作放棄地の活用

愛玩動物飼養管理士1級 野田小・野田中卒

山田 ゆたか

日本共産党

老後2千万円必要 市ためこみ29億円 消費税増税 70% やめて

年金返せ 国保下げて やめて

あなたの怒り・願いを山田ゆたかへ
「減らない年金」
くらしをゆたかに

①大企業に、中小企業なみの法人課税
②大株主優遇ただし、最高税率上げる
③米軍への「思いやり予算」など廃止

原発ゼロ 9条改憲ノ一 野党統一・前県議 水野さちこ 県議 宮本しづえ 元市議会議員 斎藤朝興

低年金者に一律年6万円の年金底上げ 0.7兆円
介護・保育労働者の月5万円賃上げ 1兆円

国保引き下げ (市国保ためこみ金を活用)
学校給食費を無料に (県市折半・市予算の0.5%で可能)

1954年福島生まれ。県立福島商業高校、日本大学文学部卒。党福島県支部長、福島市議員、福島市長選、総選挙に立候補。事務所/南天目字谷地65-3 電話024-555-1105

白川 (しらかわ) としあき

無所属

活力あふれる 優しいまちづくり!

- 誰もが安心して暮らせるまち
- 活力ある農業
- 魅力あふれる観光資源の創造
- 公共施設の再利用
- 豊かな自然のなかで健康づくり

皆様の暮らしに一番身近な議員として何事にも真摯に取り組み、明るく希望ある福島のため、皆様とともに活動してまいります。

阿部 とおる

マルト二平 代表取締役

あなたとどうしてよにまちづくり

- 1 少子高齢化、人口減少社会への 急速な対応と課題解決
急速に進む少子高齢化、人口減少社会へ、社会保障をはじめ企業振興、子ども子育て施策など総合的な対策により早急に対応、課題の解決に取り組みます。
- 2 農地、宅地など土地利用を含めて 都市計画の見直しと再考
遊休農地や市街地調整区域などの時代や予想される未来の社会へ適合した土地利用を含めて都市計画を見直し、再考していきます。
- 3 東京2020オリンピック・パラリンピックを 契機としたスポーツの振興と競技大会の誘致
2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックをきっかけに野球、ソフトボールをはじめとするスポーツの振興と、オリパラ開催後の様々な競技・大会の誘致を積極的に進め、同時に「ふくしま」の現状の発信を行います。
- 4 小中学校の今後のあり方について、子どもの教育、 地域社会における学校の存在を含めて検討
少子化に伴う小中学校のあり方について「子どもの教育」を最優先に、また、地域における学校の役割なども含み、議論、検討していきます。

〒960-2153 福島市野野字大五郎町9-14 マルト二平内 TEL・FAX 024-593-2636

いのち 生命と暮らしを守る 女性のトップランナー!

市民の生命と暮らしを守るため
「防災・減災・復興」を柱に、人との絆を大切に女性の視点で「人と地域を生かす社会」の構築へ全力で働いて参ります。

私のプロフィール 昭和31年3月25日生まれ(63歳)
国見町立藤田小・東北中・福島成蹊女子高等学校・福島女子短大卒業
昭和51年4月鎌田保育園就職・昭和58年3月退職・平成15年4月福島市議選に初当選/現在4期
【家族構成】夫・実母の3人家族
【資格】防災士・保育士・CAPスペシャリスト
【好きな人物】ローザパークス 【好きな言葉】誠実・感謝
【愛読書】三国志 【趣味】合唱・書道・音楽鑑賞

おの京子

公明党

「自助」「共助」「公助」の 適正連携により
「安全・安心」そして
「便利で楽しい」地域づくり

地域に根ざして一生懸命!

- 1 震災・原発事故による風評被害の早期払拭
- 2 行財政改革の推進
- 3 農商工の発展と観光の発掘・整備と振興
- 4 安全で住みよいまちづくり
- 5 弱者にやさしいまちづくりを目指して
- 6 教育の充実と環境整備

主な経歴 現在までの活動
JA宮原指導員(12年)→JA支所長、支店長(12年)→松川小学校PTA会長・松陵中学校PTA会長・保護委員会(高校)松川地区青年健全育成推進会長・同連合会長・学校法人さくら幼稚園理事・松川小学校評議員・福島市立中央児童会指導者(約13期)

福島市青少年健全育成推進協議会長・松川町観光協会会長・県立明成高等学校副会長・福島市社会福祉協議会評議員・松川地区青少年健全育成推進会長・同連合会長・学校法人さくら幼稚園理事・松川小学校評議員・松陵中学校評議員・保護司候補検討協議委員

と渡し ひと

64歳 昭和29年10月10日生

小さな声を大きな力に
くらしに希望を

消費税増税に頼らず
減らない年金を
●財源は大企業・富裕層優遇税制の是正

福島の基幹産業 農業を守る
●家族農業へ支援を

環境まもる再生可能 エネルギー転換
原発ゼロ

県内31自治体で補助
給食費無料に
●県市折半で、市予算の0.5%でできます。

1973年福島生まれ。県立北高校卒。
JA新ふくしまに24年勤務。市議1期。
事務所/福島市佐原入五郎50-1 電話024-563-3457

応援します 野党統一・前県議 水野さちこ 県議 宮本しづえ

と渡し ひと

64歳 昭和29年10月10日生

小さな声を大きな力に
くらしに希望を

消費税増税に頼らず
減らない年金を
●財源は大企業・富裕層優遇税制の是正

福島の基幹産業 農業を守る
●家族農業へ支援を

環境まもる再生可能 エネルギー転換
原発ゼロ

県内31自治体で補助
給食費無料に
●県市折半で、市予算の0.5%でできます。

1973年福島生まれ。県立北高校卒。
JA新ふくしまに24年勤務。市議1期。
事務所/福島市佐原入五郎50-1 電話024-563-3457

応援します 野党統一・前県議 水野さちこ 県議 宮本しづえ

私が大切にしたい 3つの柱

- 1 安心して妊娠、出産、子育てできる環境づくり
- 2 女性があらゆる分野で活躍できる仕組みづくり
- 3 未来に残す誇りある「福島」へ

「さはら真紀選挙事務所」
〒960-8051 福島市曾根町9丁目22番地
TEL 024-572-6910 (さはら真紀とかげはしの会)

さはら 真紀

46歳・無所属

医療・福祉の充実 安全な街づくり

- ◎これまでも、これからも脱原発社会の実現をめざします
- ◎市民が安心して暮らせる医療と福祉のまちづくりをめざします
- ◎子どもからお年寄りまで、健康で文化的な生活のできる市政をめざします
- ◎豊かな自然を守り、食とみどり・水が大切にされる市政をめざします
- ◎若者の雇用を拡大し、未来に希望のもてるまちづくりをめざします
- ◎男女共同参画社会を支える子育て支援のまちづくりをすすめます
- ◎平和憲法を暮らしにいかした市政をめざします

社会民主党 公認
梅津かずま (四十三歳)

福島の復興から発展へ!!

「川又やすひこ」は地元福島に戻って20年、実家の肉屋を営みながら商工会、観光協会の一員として、又、PTA会長として地元ともに活動してきました。
市議会議員として付託を受けての4年間は福島の復興のために観光・農業・教育・福祉の分野で全力を尽くしてきました。
そして、今、復興から発展に向け3つのビジョンで取り組みます。

オリンピックを契機としたスポーツ観光の振興
・スポーツ合宿への補助制度の創設
・合宿や大会のスポーツ施設利用の促進

農産物加工品による福島ブランド力の向上
・ワインなどを活用した農業・観光の連携
・6次化商品の販売によるブランド力向上

子どもや高齢者が安心して暮らせる地域力の確立
・地域包括センターと町内会の連携強化
・地域の方で子育て支援の充実

プロフィール
福島市飯坂町生まれ
飯坂小・大島中卒
福島県立福島高校卒業
東北大学経済学部卒(株)リクルート
平成8年より(有)川又食肉店
平成27年より福島市議会議員

川又やすひこ

無所属 53歳

小さな声を大きな力に
くらしに希望を

消費税増税に頼らず
減らない年金を
●財源は大企業・富裕層優遇税制の是正

福島の基幹産業 農業を守る
●家族農業へ支援を

環境まもる再生可能 エネルギー転換
原発ゼロ

県内31自治体で補助
給食費無料に
●県市折半で、市予算の0.5%でできます。

1973年福島生まれ。県立北高校卒。
JA新ふくしまに24年勤務。市議1期。
事務所/福島市佐原入五郎50-1 電話024-563-3457

応援します 野党統一・前県議 水野さちこ 県議 宮本しづえ

防災・減災の エキスパート

私が考える政治は「あなたの声が届く政治」です。そして災害が頻発するなか、命と暮らしを守るため「防災・減災」が最重要のテーマです。「安全で、安心して暮らせる地域づくり」が必要と考えています。

私のプロフィール 昭和35年9月19日生まれ(58歳)
板橋区立成増ヶ丘小・板橋区立赤塚第二中・東京都立北豊島工業高校・東京都立品川高等職業訓練校建築製図科卒業
昭和55年4月南松岡設計入社・平成11年4月同代表取締役役に就任・平成19年福島市議会議員選挙に初当選/現在3期
【資格】一級建築士・防災士・応急危険度判定士
【家族】妻・二女夫婦・孫2人の6人家族
【趣味】先づれば人を制す(折々)、山本周五郎、【趣味】読書・自動二輪・映画鑑賞

佐々木 ゆう

日本共産党

小さな声を大きな力に
くらしに希望を

消費税増税に頼らず
減らない年金を
●財源は大企業・富裕層優遇税制の是正

福島の基幹産業 農業を守る
●家族農業へ支援を

環境まもる再生可能 エネルギー転換
原発ゼロ

県内31自治体で補助
給食費無料に
●県市折半で、市予算の0.5%でできます。

1973年福島生まれ。県立北高校卒。
JA新ふくしまに24年勤務。市議1期。
事務所/福島市佐原入五郎50-1 電話024-563-3457

応援します 野党統一・前県議 水野さちこ 県議 宮本しづえ

だれもが住みたくなる福島へ

中核市にふさわしい バランスのとれた県都
暮らしやすい、だれもが住みたくなる 県都
未来のだれもが自慢できる県都

皆様のご意見を伺い、考え、心を込めて判断し実行します

▶議会活動など
■期、2期生の会派・創設クラブ結代表
■建設水道常任委員会委員
■総務常任委員会委員
■東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会委員
■福島市都市計画審議会委員

▶経歴
1957年 飯坂町生まれ
1976年 福島高校卒業
1981年 千葉大学文学部卒業
1981年 福島民報社入社
2008年 福島民報社山支社長
2013年 福島民報社編集局長
2015年 福島市議会議員初当選

梅津 かずま

社会民主党 公認 (四十三歳)

医療・福祉の充実 安全な街づくり

- ◎これまでも、これからも脱原発社会の実現をめざします
- ◎市民が安心して暮らせる医療と福祉のまちづくりをめざします
- ◎子どもからお年寄りまで、健康で文化的な生活のできる市政をめざします
- ◎豊かな自然を守り、食とみどり・水が大切にされる市政をめざします
- ◎若者の雇用を拡大し、未来に希望のもてるまちづくりをめざします
- ◎男女共同参画社会を支える子育て支援のまちづくりをすすめます
- ◎平和憲法を暮らしにいかした市政をめざします

社会民主党 公認
梅津かずま (四十三歳)

ぬくもりのある 教育と福祉を

子どもたちの すこやかな 育ちを!

憲法をいかし平和で安心して暮らせる社会を!

思いやりのある 福祉や介護を!

教員歴32年

さわい 和宏

社民党 43歳

小さな声を大きな力に
くらしに希望を

消費税増税に頼らず
減らない年金を
●財源は大企業・富裕層優遇税制の是正

福島の基幹産業 農業を守る
●家族農業へ支援を

環境まもる再生可能 エネルギー転換
原発ゼロ

県内31自治体で補助
給食費無料に
●県市折半で、市予算の0.5%でできます。

1973年福島生まれ。県立北高校卒。
JA新ふくしまに24年勤務。市議1期。
事務所/福島市佐原入五郎50-1 電話024-563-3457

応援します 野党統一・前県議 水野さちこ 県議 宮本しづえ

おぐま 省三

日本共産党

消費税率10%中止、
底上げをしない年金

国保ためこみ金29億円いかし
国保税引き下げを

18歳以下の均等割廃止約1億円
学校給食費を無料に徹底した除染、モニタリングポストの継続を

わたり病院院長 北條 徹
野党統一・前県議 水野さちこ 県議 宮本しづえ

1956年生まれ。国立仙台病院附属リハビリ学院・理学療法科卒。◎医療生協わたり病院勤務。市議1期。◎事務所/福島市渡利川岸町27-2 電話024-563-1732

おぐま 省三

日本共産党

消費税率10%中止、
底上げをしない年金

国保ためこみ金29億円いかし
国保税引き下げを

18歳以下の均等割廃止約1億円
学校給食費を無料に徹底した除染、モニタリングポストの継続を

わたり病院院長 北條 徹
野党統一・前県議 水野さちこ 県議 宮本しづえ

1956年生まれ。国立仙台病院附属リハビリ学院・理学療法科卒。◎医療生協わたり病院勤務。市議1期。◎事務所/福島市渡利川岸町27-2 電話024-563-1732

だれもが住みたくなる福島へ

中核市にふさわしい バランスのとれた県都
暮らしやすい、だれもが住みたくなる 県都
未来のだれもが自慢できる県都

皆様のご意見を伺い、考え、心を込めて判断し実行します

▶議会活動など
■期、2期生の会派・創設クラブ結代表
■建設水道常任委員会委員
■総務常任委員会委員
■東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会委員
■福島市都市計画審議会委員

▶経歴
1957年 飯坂町生まれ
1976年 福島高校卒業
1981年 千葉大学文学部卒業
1981年 福島民報社入社
2008年 福島民報社山支社長
2013年 福島民報社編集局長
2015年 福島市議会議員初当選

鈴木 まさみ

無所属

医療・福祉の充実 安全な街づくり

- ◎これまでも、これからも脱原発社会の実現をめざします
- ◎市民が安心して暮らせる医療と福祉のまちづくりをめざします
- ◎子どもからお年寄りまで、健康で文化的な生活のできる市政をめざします
- ◎豊かな自然を守り、食とみどり・水が大切にされる市政をめざします
- ◎若者の雇用を拡大し、未来に希望のもてるまちづくりをめざします
- ◎男女共同参画社会を支える子育て支援のまちづくりをすすめます
- ◎平和憲法を暮らしにいかした市政をめざします

社会民主党 公認
梅津かずま (四十三歳)

ここで生きる人たちと共に

市議会議員3期12年、幼児保育に携わって27年の経験をもとにこれからの福島市を、皆さまと共に作り上げます。

子育てしやすいまちづくり 魅力あるまちづくり
定員枠の拡充で、待機児童解消 都市機能を充実させ 全ての子どもたちが均しく教育・福祉を受けられ、子どもの夢を育む 中心市街地の賑わいを創出 公共施設の戦略的な再編整備で「教育都市ふくしま」に「復興都市ふくしま」に

持続可能なまちづくり 災害に強いまちづくり
農業、観光業、地域に根差した産業の個性を生かすポテンシャルを強化 過去の経験をもとに 若者の希望にあふれる 未来の災害への備えを急ぎ 消防力を強化し、必ず住民の命を守る 「災害に強いふくしま」に

小松良行 57歳
昭和37年4月6日生まれ 57歳 瀬上小学校、北信中学校、福島北高等学校卒業
瀬上小・北信中PTA会長、福島市小中学校PTA連合会 会長、福島東・ほなみ・郷野子ども園を設立 理事長、福島県PTA連合会 会長を歴任
平成19年 福島市議会議員 初当選 平成29年より総務常任委員会 委員長 現在、福島市議会真政会 副会長、自由民主党福島市総支部 総務会長

小松 良行

無所属

小さな声を大きな力に
くらしに希望を

消費税増税に頼らず
減らない年金を
●財源は大企業・富裕層優遇税制の是正

福島の基幹産業 農業を守る
●家族農業へ支援を

環境まもる再生可能 エネルギー転換
原発ゼロ

県内31自治体で補助
給食費無料に
●県市折半で、市予算の0.5%でできます。

1973年福島生まれ。県立北高校卒。
JA新ふくしまに24年勤務。市議1期。
事務所/福島市佐原入五郎50-1 電話024-563-3457

応援します 野党統一・前県議 水野さちこ 県議 宮本しづえ

だれもが住みたくなる福島へ

中核市にふさわしい バランスのとれた県都
暮らしやすい、だれもが住みたくなる 県都
未来のだれもが自慢できる県都

皆様のご意見を伺い、考え、心を込めて判断し実行します

▶議会活動など
■期、2期生の会派・創設クラブ結代表
■建設水道常任委員会委員
■総務常任委員会委員
■東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会委員
■福島市都市計画審議会委員

▶経歴
1957年 飯坂町生まれ
1976年 福島高校卒業
1981年 千葉大学文学部卒業
1981年 福島民報社入社
2008年 福島民報社山支社長
2013年 福島民報社編集局長
2015年 福島市議会議員初当選

鈴木 まさみ

無所属

医療・福祉の充実 安全な街づくり

- ◎これまでも、これからも脱原発社会の実現をめざします
- ◎市民が安心して暮らせる医療と福祉のまちづくりをめざします
- ◎子どもからお年寄りまで、健康で文化的な生活のできる市政をめざします
- ◎豊かな自然を守り、食とみどり・水が大切にされる市政をめざします
- ◎若者の雇用を拡大し、未来に希望のもてるまちづくりをめざします
- ◎男女共同参画社会を支える子育て支援のまちづくりをすすめます
- ◎平和憲法を暮らしにいかした市政をめざします

社会民主党 公認
梅津かずま (四十三歳)

だれもが住みたくなる福島へ

中核市にふさわしい バランスのとれた県都
暮らしやすい、だれもが住みたくなる 県都
未来のだれもが自慢できる県都

皆様のご意見を伺い、考え、心を込めて判断し実行します

▶議会活動など
■期、2期生の会派・創設クラブ結代表
■建設水道常任委員会委員
■総務常任委員会委員
■東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会委員
■福島市都市計画審議会委員

▶経歴
1957年 飯坂町生まれ
1976年 福島高校卒業
1981年 千葉大学文学部卒業
1981年 福島民報社入社
2008年 福島民報社山支社長
2013年 福島民報社編集局長
2015年 福島市議会議員初当選

鈴木 まさみ

無所属

医療・福祉の充実 安全な街づくり

- ◎これまでも、これからも脱原発社会の実現をめざします
- ◎市民が安心して暮らせる医療と福祉のまちづくりをめざします
- ◎子どもからお年寄りまで、健康で文化的な生活のできる市政をめざします
- ◎豊かな自然を守り、食とみどり・水が大切にされる市政をめざします
- ◎若者の雇用を拡大し、未来に希望のもてるまちづくりをめざします
- ◎男女共同参画社会を支える子育て支援のまちづくりをすすめます
- ◎平和憲法を暮らしにいかした市政をめざします

社会民主党 公認
梅津かずま (四十三歳)

いしやま波恵

今、ふくしまを元気に!

福島市で38年間、ダンスを通して皆さまに楽しさと健康づくりをサポートしてきた波恵が、ふくしまをもっと元気にするためのお手伝いをします!

元気な未来

ふくしまの未来をつくる。若者、子ども、高齢者、支障がある方も、地域づくりに関心を持てる。機軸を大切にしたい。

元気なひと

いい食、いい笑い、いい運動を通して健康づくりに貢献します。

元気なまち

身体も心も、脳も元気にしたい。いい運動を通して健康づくりに貢献します。

100年長寿のモデル都市をつくりたい。

元気に笑顔で長生きできる「ふくしま」を目指します。

無所属

いしやま波恵 なみえ

<http://nikaidou.net>



二階堂 たけふみ

生活・仕事・地域。現場の声を大切に、安心して暮らすことができる福島市を創ります。

実績を重ねて三期目がんばります!

無所属

二階堂 たけふみ

<http://nikaidou.net>

福島市民ファースト

福島市市議会議員数の削減

児童委員、民生委員の手当て改善

福島港の跡地を活用納涼スポット

福島駅前の歩行者天国の定期化

学習奨励金の創設

60歳からの生涯学習の促進と健康増進策を提案

令和のふくしま復興を目指します

てしま 三 千 歳 男



夢と希望もてる 元気いっぱいの福島!

市民の更なる安全確保に努めるとともに、復興の確実な推進と産業振興の諸施策をスピードをもって推進することこそが「安全・安心」そして「活力」を生み出すものと考えます。私は「福島市の輝くみらい創造」のために、皆様とともに立ち上がり、考え、そして行動して参ります。

5つの基本方針

- 真の地方創生復興、発展へ確実な推進
- 産業の振興をはかり元気で豊かなふくしま
- 教育都市、スポーツ都市ふくしま
- 安心して子育てができ、高齢者、障がい者が安心して暮らせるやさしいふくしま
- 環境にやさしい美しいふくしま

プロフィール

黒沢 じん 63才



街がかがやく 地方の時代へ

個性的で豊かな地域社会の創造

めざします 保健・医療・介護・福祉の連携

ささえます 自治体の底力

はぐくみます 日本一の子育て環境

すすめます 災害に強い持続可能な地域

無所属 64歳

たかぎ克尚 かつひら

笑顔かがやく福島へ! 新たなチャレンジ

ふるさと福島の再生、そして発展。その「声」をカタチにしていきたい。その思いで市政への挑戦を決意しました。「笑顔かがやく福島へ!」新たにチャレンジしてまいります。

私のプロフィール 昭和43年4月2日生まれ (51歳)

福島市立第一小、第二中、福島県立福島高等学校を経て創価大学経済学部へ入学・同卒業、平成3年3月有限会社タカマツ看板店入社・平成20年代表取締役役に就任・平成31年2月退職、現在に至る

【家族構成】妻・1女の3人家族 【好きな言葉】誠実 【好きな本】坂の上の雲 【好きな人物】司馬遼太郎

【趣味】映画鑑賞

高木 なおと たかぎ 公明党



①復興・地方創生の推進と特徴を活かした町づくりを推進します。

②安心して暮らせる町づくりを推進します。

③農林業の活性化を図ります。

④地球環境に配慮した新エネルギー、省エネルギーを推進します。

⑤教育・学習の充実を図ります。

石原 洋三郎 いしはら ひろみ



人にやさしい街を ~あなたと共に~

羽田ふさおの6つの約束

- 平和憲法・基本的人権の擁護 市民参加と協働を柱に公平・公正・公開を基本とした福島市
- 復興・創成は、市復興計画に基づく確実な実施
- 放射線物質の対策は継続監視体制での低減策の実現
- 中核市にふさわしい都市機能の整備と経済・産業の一層の振興
- 市民が生涯安全で安心して暮らせる福祉豊かな街づくり
- 自然環境を守り快適な生活環境を備えた街づくり

はねだ 無所属 六十歳

羽田ふさお

現場第一! あなたの「声」をカタチに

どこまでも「現場第一」の姿勢を貫き高齢者から若者、子どもたちも含むすべての市民が希望をもてる福島市の構築に全力を注ぐとともに、あなたの「声」をカタチにする心こもる市政を目指してまいります。

私のプロフィール 昭和41年11月11日生まれ (52歳)

福島市立瀬上小・北信中卒業、学芸福島高校・創価大学卒業 平成19年福島市議会議員選挙に初当選/現在3期

【家族構成】妻・長男の3人家族 【好きな言葉】労苦と使命の中のみ人生の価値は生まれる 【愛読書】レ・ミゼラブル 【好きな人物】周恩来 【趣味】読書・ねこと遊ぶ 【資格】宇宙教育指導者

丹治 まこと たんじ 公明党



すでに県内半数を超える自治体で助成

学校給食費を 無料に

●県市折半で6億円。市予算の0.5%で可能

シルバーバスを70歳から (市予算の0.2%で可能)

減らない年金、底上げを

- 低年金者に一律年6万円の年金底上げを(約7千億円)
- 財源は消費税増税に頼らず、大企業・富裕層優遇税制の是正

野党統一・前県議 水野さちこ 県議

国民民主党公認

山岸 清 やまがし きよし 71歳



新しい光と風の創造へ

豊かな都市と農村の共生を目指して! たけしの八つのお約束

- ①オリンピック開催を契機としたスポーツ都市づくり
- ②大震災・原発事故からの完全復興と防災力の強化
- ③健全な行財政運営と住みよい生活環境づくり
- ④力強い農業と商工観光業の振興
- ⑤少子高齢化・人口減少化対策の強化
- ⑥きめ細やかな障がい者福祉の充実
- ⑦文教地区として地域住民力との連携活性化・都市計画特区の拡大
- ⑧教育の充実と伝統文化の継承

Vision Venture Victory Four!

おがた 六十八歳

尾形 たけし

48歳。働きざかり! 市議会一筋16年 実績と実力の5期目へ

「真田ひろしの目指すもの」

- 1 活力あふれるふるさと福島の創造
- 2 高齢者が生きがいをもって暮らせる街づくり
- 3 思いやりのある子育て応援
- 4 取り組みます 教育問題
- 5 安心して暮らせる街づくり
- 6 行政改革のさらなる推進

【四期目の主な役職】 ■予算特別委員会・委員長 ■除染推進等特別委員会・委員長 ■議会運営委員会委員 ■文教福祉常任委員会委員 ■市議会議員会相談役

【プロフィール】 ■昭和46年福島市松浪町に生まれる。 ■福島第三小学校、福島第二中学校卒業 ■東京経済大学卒業 ■第三小学校PTA会長・中央地区青少年健全育成会副会長・福島市消防団第三分団員

無所属 四十八歳

真田ひろし まなだ 福島市議会議員



市長を始めとする市当局の努力、又議会の理解の基、待機児童の減少に一定の改善ができました。現在、市政の課題は沢山ありますが、その一つが高齢者施設 又介護士不足による特養の待機者数の増加があります。少子高齢化問題であり、その対策に早急に取り組まなければならないと思います。又、単に長生きするのではなく、元気な高齢者が生活を楽しむ「令和」の世にしたいと思っています。その為には「ももりん体操」の普及促進、そして老人会、又各職場のOB、OG会等を中心とした生きがい作りも大切な政策です。高齢者福祉の充実と児童生徒の教育環境の整備に努力してまいります。

国民民主党公認

山岸 清 やまがし きよし 71歳



食農同源

生産者と消費者の橋渡し 積極的に生産者と消費者の橋渡しをします。

世界に認められる福島の農産物 地理的表示保護制度(GI)の活用で、世界に通用するブランド力を。

未来を育てる

- ▶ 学校司書の増員で 「読みだけ使える図書」から「いつでも使える図書」へ。
- ▶ 幼保無償化は持たなし 5年間の移行期間で不利益や不公平が生じないように全力を尽くします。

福島の底力

- ▶ ハブ・シティ構想で経済を活性化 3県を結ぶ環状高速道の物流拠点の構築を。
- ▶ 来年に迫るオリンピック! スポーツの祭典にとどまらず産業、観光振興により地域を活性化させる絶好のチャンスです。「おもてなし」の準備は大丈夫でしょうか。複数言語によるインバウンド対策が急がれます。
- ▶ ももりんシルバーバスサポートで市営温泉施設も無償化に 経費の掛からない施設。バスの無償化と併せて、お年寄りの引きこもりを防ぎます。
- ▶ ワンストップで介護や福祉の相談を 互いに使える市営の施設で、ワンストップで介護や福祉の相談を受けられるように。

【主なプロフィール】 福島市立第四中、福島女子高、明治大学短期大学法律科卒 無所属、NPO法人「ふくしま福祉」理事長・53歳

さとう 淳子 さとう じゅんこ

力強く前へ! 希望と絆で切り開く未来

情熱 ~ふくしま~

- ◇再生可能エネルギーをはじめエネルギーを取り巻く情報発信と理解促進
- ◇多彩な産業振興、雇用の安定と創出による活力のあるまちづくり
- ◇特性を生かした地域活性化、環境負荷軽減による住みよいまちづくり
- ◇食の安全確保と地産地消の推進による農業活性化

感動 ~ふくしま~

- ◇労働者の立場、家庭の台所目録での行政のチェックと意見提言
- ◇防災、福祉の充実による子供も高齢者も安心して暮らせるまちづくり
- ◇子育て環境の充実と男女共同参画の推進
- ◇高齢者の社会参画、世代間交流の推進による生きがいの創出

暮らしやすい福島を目指して

東日本大震災以降、市民の生活環境・労働環境が大きく変化し、家族や子どもたちそして高齢者の方が将来に向け安心して暮らしていくための課題が山積しております。働く者、家庭、市政とのパイプ役として、3期12年の経験を活かし、力強く前へ進み、希望と絆で未来を切り開くために精一杯取り組んでまいります。

無所属 五十二歳

うめつ 政則 うめつ まさのり



暮しも心も豊かな 福島を創ります

- 災害に強いまちづくりに努めます
- 健康で心豊かなまちづくりに努めます
- 子どもと高齢者にやさしいまちづくりに努めます
- 農業・工業・商業・観光にバランスの取れたまちづくりに努めます

■略歴/岡山小、福島第三中、県立福島工業高校卒業
 福島大学経済学部短期大学部卒業
 昭和48年福島郵便局入局、平成11年文知摺郵便局長
 平成22年12月同局退職、福島市議会議員2期



はぎはら 太郎
 (無所属 64歳)

私達市民の“声”を市政へ！

若さ × 行動力

若い力で、現場をしっかりと確認し、新しい技術も積極的に活用します。まずは、安全・安心をしっかりと守る事。これが最も重要です。そして、福島の利便性を高く、そのためには、知識や経験が必要です。学校教育をより一層充実し、さらに、より良い子育て環境を構築しなければなりません。そして、地域経済の活性化も必要です。例えばIoT(モノのインターネット)と呼ばれる新しい技術を使って駆逐する事例が、全国に広がっています。理想だけではなく、“具体的な解決策”を、皆様のご意見・ご要望を積極的に伺いながら提案し、一生涯懸命全力で活動してまいります。

根本雅昭プロフィール
 ■主な学歴等
 昭和59年豊前市の子として5月31日に生まれる
 福島県立伊達高等学校 卒業
 (いわき市立高島小学校、福島県立伊達高等学校にも在籍)
 福島県立福島第一高等学校 卒業
 福島県立津軽情報高等学校 卒業
 金澤大学コンピュータ理工学部 卒業
 金澤大学大学院博士前期課程 修了
 ■主な職歴等
 金澤大学修士学芸専門員(専攻総括)
 福島県立会津第二高等学校非常勤講師
 竹田理研専門学校 講師
 若狭英華専門学校 校長
 ミヤビテクノロジー代表(福島県工芸協会会員)
 ■主な趣味
 スキー、ツーリング、アマチュア無線
 ■主な資格・試験
 情報セキュリティスペシャリスト(情報処理安全確保支援士試験合格)、応用情報技術者、経営情報技術士、第一級陸上特殊無線技士、第一級アマチュア無線技士、一般小無線設備技士、第二級電気工事士、測量士、潜水士、国内A種ライセンス(JAF 競技運転免許可)、臨時経理(公益社団法人日本経理学院)

政策の3本柱
安心・便利の街づくり
 誰もが安心して暮らせる、住みやすい福島を創造
子育て・教育の充実
 福島の将来を担う、元気で創造性あふれる子ども達の成長を支援
地域経済の活性化
 一人ひとりが主役の、世界に羽ばたく福島を実現

URL <http://www.m-nemoto.com/>



ねもと まさあき
 無所属 39歳

未来を拓くまちづくり

「まちづくりは、ひとづくり」
 夢を託せるまちづくり
 安全で安心な子育て環境の整備が重要です。
生き生き元気!
 「やりがい」を生む仕組みづくり
 お年寄りの経験や知恵、若い世代の新鮮な息吹や行動力を最大限に活かします。
農業と自然を活かして、まちの発信力を高めめます。
 農業と観光の融合を図り地域の強みを最大限に活用した内外への仕組みづくりを進めます。
細やかな気配りが、活力ある産業を生み出します。
 次世代に応じた新たな物づくり、積極的な観光誘客を推進して、地域経済の活性化、雇用の場の創出をさらに進めます。
市民目線の市政を目指します。
 不断の議会改革を進め、経験を活かし、みなさんの大切なご意見をしっかりと受け止めます。



しげじ 照
 昭和二十六年三月六日生まれ 満六十八歳
 かすてる

多様な想いを大切に まちづくりを担う!

ミッション① **中心市街地の活性化!**

- 多様な想いを大切に丁寧な合意形成を図り、「まちづくり」を担います。
- 地域の方々に愛される再開発ビルの建設を応援するとともに、回遊性を高める動線づくりを推進します。
- 街なかに必要な店舗や機能を誘致するとともに、若者がチャレンジしやすい環境を整え、新陳代謝を促すことで持続可能な街なかを目指します。

ミッション② **『母になるなら福島市』宣言!**

- 各公共施設が子育てする方々の応援になるよう 必要な改善を行います。
- 保育士が充足数を満たし、働き続けられるよう 必要な予算の確保を目指します。
- 「誰に言っても聞いて」いかなかったら、よるず相談会を定期開催します。

saito-masaomi.com



さいとう まさおみ
 サイトウ洋食店
 オーナーシェフ
 44歳

希望ある復興創生を 成し遂げます! 4期目の挑戦!

～ふくしまを笑顔に～

子育て・教育 **生まれてよかった**

- 子育て支援、医療・福祉の充実
- 生きる力を育む教育と環境整備
- 文化・スポーツの振興と施設の充実
- 生涯学習・生涯スポーツの振興

安全・安心 **住んでよかった**

- 安全で安心なまちづくりの推進
- 地域防災体制と救急医療体制の充実
- 健康づくりの推進と福祉施策の充実
- 中心市街地のまちづくり推進

経済・雇用 **来てよかった**

- 地域資源を活かした農業・観光の振興
- 地場企業の活性化と企業誘致の推進・雇用の創出
- 総合交通網の整備促進と広域連携
- オリンピック・パラリンピック大会 福島開催の成功



はんざわ まさひろ
 福島市議会議員

“元気なふくしま” つくりまします

- 安全安心と地域の元気
- 産業・観光振興と商工業者支援
- 医療・福祉の充実
- 特色ある教育・歴史文化の継承発展
- 環境を守るエネルギー政策
- 魅力ある中心市街地と元気なまち
- 活力ある農林業
- 目指すは日本一の子育て環境



よしだ かずゆき
 無所属

市政は市民の最も近い距離にある!

安全、安心、暮らしやすい社会を目指して

- ・子供たちが安心して通学できる防犯体制をつくりまします
- ・東京2020オリンピックをテコに、地域活性化へ力をそそぎます

文化と農工商の融合で観光日本へ

- ・健康と果物をテーマとした3温泉地の活用
- ・特色ある工業を産業ツーリズムで集客の目玉に

県都 福島の活性化を行動力で強くします

- ・予算を使い切る市政から 市民の意思を的確に反映させる市政へ

プロフィール
 昭和40年生まれ、野田小、野田中、福島商業高校、日本ビジネス専門学校卒業、日本旅行17年勤務、佐藤剛男衆議院議員秘書、現在福島市議会議員(3期)の傍ら、地元の体育協会会長や交通安全協会理事、消防団員等で地域活動にも従事しています。



おひろ ひろと
 大平洋人

みんなで投票。みんなで参加。
 あなたの一票大切に



(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです。)

福島市議会議員一般選挙

投票日

6月 30 日(日)

投票時間

午前 7 時から午後 8 時まで

今回の選挙において投票できる方は、平成13年7月1日までに生まれた日本国民で、今年の3月22日以前から福島市の住民基本台帳に引き続き登録されている方です。6月4日以降に市内転居した方は、前住所地の投票所で投票することになります。

投票日に投票できない方は、期日前投票をしましょう！

①期日前投票期間：6月24日(月)～29日(土)まで

②期日前投票時間・場所：

午前8時30分～午後8時 福島市役所 1階

午前9時 ～午後8時 コラッセふくしま 2階

午前8時30分～午後6時 清水、北信、飯坂、松川、信夫、吾妻の各支所

※ 6月26日(水)・27日(木) 午前10時～午後5時 福島大学 附属図書館

※ お住まいの地区に関係なく、上記9カ所の期日前投票所のどこでも、

期日前投票をすることができます。

③その他：投票所入場券をお持ちいただくと速やかに受付ができます。

また、券裏面の「宣誓書」欄をあらかじめご記入ください。

福島市選挙管理委員会

福島市明るい選挙推進協議会